

# あいちの印刷

# 6

2007.6  
No.427



## もくじ

巻頭言「御礼とお願い！ 最大の難問、難関の大問題解決に向け！」 / 理事長 白井絃一 .....	3
平成19年度通常総代会 賦課金徴収方法 / 支部再編決まる .....	4
平成18年度事業報告及び決算報告 .....	8
平成19年度事業計画 .....	11
平成19年度収支予算 .....	12
経費の賦課及び徴収方法の決定 / 平成19年度常勤役員報酬額 / 支部再編の件 / 定款一部変更 .....	14
平成19年度理事・監事及び総代名簿 .....	15
平成19年度5月期理事会 .....	16
身近な催し物のお知らせ .....	18
お知らせ / 事務局だより .....	20

## 「御礼とお願い！ 最大の難問、難関の大問題解決に向け！」

理事長 白井 紘一

皆様方の大変なご支援・ご協力を頂き、平成19年度総代会を5月18日、無事終了できましたことを心から御礼申し上げます。

創立100周年に向う2年目の始まりに、愛知県印刷工業組合は大変大きな課題を背負っていることを皆様にお知らせし、皆様方のご理解とご協力をお願いしなければなりません。

愛知県印刷会館は昭和34年竣工以来、約50年を経過し、老朽化が甚だしいことはご存知のとおりです。平成16年3月に耐震診断を実施しましたところ、早々に補強工事をする必要がある、と報告を受けました。補強工事を一括して行えば2,000万円前後、分割工事になると総額約3,600～4,000万円が必要とされました。但し、この工事により柱間に大きな筋交いが、各階2～3箇所入ることとなり、使用上の利便性に大きな問題が生じます。しかし、入居者・利用者の安全の為に早急に着工する必要があります。

難題は今一つあります。土地と建物の所有者、使用者が全て異なる、ということです。

敗戦後の混乱期である昭和22年に設立・昭和24年に解散した「愛知県印刷工業協同組合」が土地の所有者として、未清算の状態のままであり、昭和24年に設立された「愛知県印刷協同組

合」が昭和34年に会館を建設し所有していますが、組合活動は行っていません。そして、昭和30年に発足し、組合活動を行っている「愛知県印刷工業組合」が会館を使用しているのが実情です。

そのため、我々「愛知県印刷工業組合」は会館の耐震工事又は新築及び売買などについて如何なる権利・義務もない存在である事をご承知下さい。

然し乍ら、永々と築かれた斯業界先輩各位のご意思を継ぎ、ご努力に報いるためにも、皆さま方に納得して頂ける結果を出す必要があります。

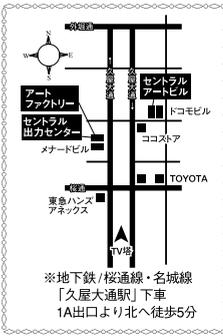
数度に亘って弁護士・計理士・司法書士の各先生方にご相談した結果、先の「印刷工業協同組合」「印刷協同組合」が組合として正常に機能できるようにする事が先決であることをご指導頂きました。

そこで、今後愛知県印刷工業組合にとって最大の難問・難関であるこの大問題の解決に向けて邁進させて頂く所存でございます。皆様方のご支援とご理解を頂きますようこの誌面をお借りして、お願い申し上げます。また、皆様方のご意見も頂きたく存じます。是非、組合事務局までお寄せいただきますようお願い致します。



**東海地区最大級!!**  
**画材・額縁**  
**絵画・ギャラリー**

**セントラル画材株式会社**  
名古屋東区東1丁目13-25 セントラル・アートビル  
TEL: 052-951-8998 fax 052-951-8997  
URL: <http://www.central-gazai.co.jp>



※地下鉄/桜通線・名城線  
「久屋大通駅」下車  
1A出口より北へ徒歩5分



**必ず貴方の仕事の力になります**



---

●(株)セントラルグラフィックセンター/営業部  
名古屋東区東1丁目13-25 セントラル・アートビル5階  
Tel: 052-950-3456 Fax: 052-950-4456

●セントラル 出力センター  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル2階  
Tel: 052-953-8628 Fax: 052-951-2641  
DTP 出力・大型カラー出力 (ポスター・屋外対応プリント他)

●(株)セントラル画材(株)/企画営業部  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル3階  
Tel: 052-953-8737 Fax: 052-951-8993

●セントラル アートファクトリー  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル3階  
Tel: 052-951-8994 Fax: 052-951-8993  
フレーム加工・看板制作等

●セントラル フレームセンター  
名古屋東区東1丁目13-25 セントラル・アートビル3階  
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6518  
額縁・松筒コレクション・フレーム・額縁販売

●セントラル アートギャラリー  
名古屋東区東1丁目13-25 セントラル・アートビル4階  
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6516

## 平成19年度通常総代会

### 賦課金徴収方法 / 支部再編 (地域と支部の関係) 決まる



平成19年度通常総代会が5月18日(金)午後4時より、名古屋観光ホテルで開催されました。

中部経済産業局産業部コンテンツ産業支援室室長補佐・彦坂謙二様をはじめとしたご来賓13名の方々にご臨席いただき、総代48名(うち委任状31名)、三役を含む理事28名の出席により開かれました。

鈴木正博副理事長の司会で進行され、白井紘一理事長が挨拶。プラザー印刷機の岡田吉生社長を議長に選出し、議事に入りました。

用意された8つの議案はすべて承認され、議事終了後、来賓を代表して中部経済産業局産業部コンテンツ産業支援室室長補佐・彦坂謙二様、愛知県産業労働部次長・藤井敏夫様よりご祝辞をいただき、木野瀬吉孝副理事長の閉会の辞で総代会は終了しました。

以下、理事長挨拶、来賓祝辞の要旨、議事内容を紹介します

#### 愛知県印刷工業組合理事長挨拶

白井紘一理事長

今回、このような形で総代会を迎えられたことを大変に嬉しく思っております。また、自分自身、非常に素晴らしい1年間を過ごさせていただいたなという思いで一杯です。前総代会の時は「本当にうまく運営できるだろうか。当初の予定通りの数字が上がらなかったらどうしよう」という思いで一杯でしたが、今日のこの日を迎えられたことは組合員の皆様方、あるいは各委員長及び委員の方々、担当副理事長の皆様のご尽力のおかげと考えます。心から御礼申し上げます。

特筆すべきこととしては、共済関係で素晴らしい実績を上げることができたことです。組合員の皆様方に大変ご無理を申し上げたことを心苦しく思っておりますが、我々が組合を運営するにあたって、どうしてもある程度の資金が必要です。そういうことから、当初予想した200万円ほどの赤字予算を何

とか共済事業で補填していこうということからスタートしたわけです。それが立派な業績で終わることができ、一般事業においても、各委員長様が大変に頑張ってください、喜ぶべき結果を残すことができました。

総代会では、この内容について皆様にご審議いただき、新しい年度のそれぞれの事業に反映させたいと考えます。理事会や委員会ではいつも申し上げるのですが、議論のない会議では意味がありません。組合員の皆様から意見が出て、その意見を反映した事業をいかに実施していくかが執行部の任務だと認識しております。組合員のための組合ですので、今回の総代会もそのような形で活発なご意見をいただければ嬉しく思います。

皆様方には感謝することばかりでございますが、本日からまた新しい1年間がスタートするので、よろしくお祈りしたいと思います。素晴らしいご意見をたくさん提案していただけることをお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

#### 来賓挨拶

中部経済産業局産業部コンテンツ産業支援室室長補佐・彦坂謙二氏

愛知県印刷工業組合の平成19年度通常総代会が恙なく終了したことをまずもお慶び申し上げます。また、平素から経済産業省の施策にご理解ご協力賜り、この場を借りて御礼申し上げます。

一昨日、GDP、国内総生産の速報値が発表されました。それを見ますと、企業業績は引き続き好調に推移し、また個人消費に改善の動きがあり、総じて回復基調が続いています。中でも特に、東海地域は自動車・工作機械等の製造業を中心にして日本国内でも一番元気のいい地域といわれるような状況でございます。ただ、業種によってバラツキも大きく、印刷業界は、消費者の書籍離れやインターネッ

トを中心とした新しい媒体の出現により、市場としては縮小傾向にあります。それに加えて、デジタル化の進展、環境問題等、対応していかなければならない課題がいろいろ出てきています。そういった厳しい経営環境にあるということをご承知しております。

そのような中でも、IT対応など新しいサービスを開発して成長している企業もあります。どの業界でも共通だと思うのですが、世の中の状況・動きを敏感にキャッチし、いろいろな制約要因を負って捉えるのではなく、新しいビジネスチャンスに繋げるという捉え方をして、新たな市場を開拓していただきたいと思っております。いまの時代に合った顧客ニーズを敏感にキャッチし、新しいビジネス展開・経営革新を進めていくことが必要だと考えます。

印刷工業組合におかれましては、私が申し上げたような観点からさまざまな勉強会を開催したり、組合員の皆様に情報発信をしておられます。また、組合員相互の交流を図ったり、いろいろな事業を展開されており、そういった意味でも、今後の組合活動に私どもとしても非常に期待しているところであります。

経済産業省あるいは私ども中部経済産業局としても、さまざまな中小企業支援施策を進めております。異分野の中小企業が連携しながら、新しいビジネスを開拓していくという「新連携支援事業」をはじめとして、新しい事業展開をしていこうという中小企業を支援するメニューはいろいろありますので、それも活用しながら、経営革新を進めていただければと考えます。また、中部経済産業局も相談に乗る準備はできていますので、お気軽に相談いただければと思っております。

最後に愛知県印刷工業組合のますますのご発展と、

本日お集りの皆様方のご健勝ご活躍を祈念致しまして私の挨拶とさせていただきます。

愛知県産業労働部次長・藤井敏夫氏

先ほど、愛知県印刷工業組合の平成19年度の事業計画を拝見させていただきました。「印刷寺子屋」の開講、「メディアユニバーサルデザイン」の推進など、さまざまなことにチャレンジする姿がうかがえました。通常総代会を恙なく終えられ、昨年度実績が実りの多いものであったことをまずもお慶び申し上げたいと思っております。また、平素は私ども愛知県の産業労働行政に対し格別のご理解とご協力をいただいております。私ども産業行政は、皆様方に元気になっていただくためのものであります。皆様方の日頃のご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、皆様方のご期待に沿うべく一所懸命頑張りたいと考えております。

日本の中で一番元気だといわれる愛知地域の中で、個々の業種あるいは中堅・中小企業の様子を見てみると、厳しい状況にあり、さまざまな競争の中で日々健闘しておられることがいろいろな指標から伺えます。

そういった中で、私どもは各業界の求人状況を毎月把握しているわけですが、平成19年3月期の求人状況を見てみると、印刷業界は1年前に比べて約3割の求人増が見られます。その理由は、効率の良い短時間で仕上げられる仕事が多くなっていることではないかと思っております。求人数が増えているということは、活況を呈しているということかと考えます。

実は「経営革新計画」という制度があります。これは従来の仕事のやり方を少し変えて、新たなビジネスモデルで仕事をやるために設備投資が必要だという企業に対して資金を有利に活用していただく制度です。経営革新計画をつくっていただき、それを

KONICA MINOLTA

プロフェッショナル新潮流デジタル化によるスキルレス時代の到来

**プリンターの生産性と低コスト**

- A4/51枚** 1分当り [生産性] A4フルカラーを最大51枚(A4)/分 A4フルカラーが最大51枚/分という大きな生産力で、迅速な検版作業をサポート。またショートラン印刷にも対応できます。
- 多種用紙対応** [低コスト] 近似した再現性と多彩な用紙での出力 画像・文字再現に忠実なカラーブルーフが安価に出力できます。そして色校正での出力回数を減らし、一層のコストダウンをはかります。
- A3 Wide** [実用性] A4トンボ付を2面付の出力サイズ 印刷における実用面を考慮した、A4トンボ付を2面付で出力できる実用性が、出力時間やペーパーの節約に役立ちます。

**ブルーナーの実用性と再現力**

**重合法トナー** [再現性] 高い画像・文字品質を実現 一層広い色域を有するトナーの開発。また重合法トナーの技術により均一粒状を実現し、ハイエンドDDCPIに匹敵する再現品質が得られます。

**Pagemaster Pro**

ハイクオリティカラーレーザーブルーナー

コニカミノルタ グラフィックイメージング株式会社

本社：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2 TEL.03-5297-5602(代)  
名古屋支店：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F/TEL.052-231-6277(代)



(右)平成19年度通常総代会  
(上)議長を務める岡田吉生氏



私どもが審査します。この件数が平成18年度は18件ございました。ほかの業界と比較しますと、印刷業界は多く申請しております。皆様方が日々、切磋琢磨する中で、新しいビジネスに挑戦されている証かと思えます。

業界を取り巻く環境は、厳しい競争下にあります。電子化の流れで、機械がより高度化し、そのために迅速に印刷物が仕上げられる状況になっています。あるいは、減価償却するために昼夜を問わず短期間に仕上げる必要もあります。また、電子化の流れの中で、より質の高い品質が求められます。更に、環境面では、印刷インキ、紙の環境配慮が求められます。これがコストダウンと結び付けられればいいのですが、それも難しいというのが現状です。そして、企画力・デザイン力が求められます。そういった課題を背負いつつ、皆様方は日々工業組合を通じて研鑽を深められ、質の高い、より効率的な経営をされることを期待します。

私ども県としても全面的に支援していきます。金融面、経営指導の面、あるいは技術面、さまざまな支援を行うスキームは基本的に用意しています。どうか気兼ねなく相談していただければと思います。

最後になりましたが、愛知県印刷工業組合のますますのご発展、そして本日参加の皆様方のますますのご繁栄を心より祈念申し上げ、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

### ＝ 審議内容 ＝

総代会は、議事進行に先立ち、定款第45条によって、ご出席の総代からブラザー印刷㈱の岡田社長を議長に推挙したい旨、司会の鈴木副理事長より提案があり、拍手によって承認されました。続いて、総代会成立の確認がなされ、総代定数58名、定足数30名という規定のもとで、出席者数は総代48名(うち委任状出席31名)を数え、理事も28名出席し総代会の成立が認められ、議事に入りました。

議事に諮られた8つの議案が審議され、すべて原案通り可決されました。

以下、議事進行概要を議案順に記します。

第1号議案：平成18年度事業報告及び決算関係書類(事業報告、収支決算書、貸借対照表、損益計算書、財産目録、剰余金処分案)承認の件

まず、関係書類について、村瀬誠専務理事が説明したのち、監事3名を代表して昭和印刷㈱の前崎弘

光社長から次のような監査報告がなされました。  
「去る平成19年4月13日午前11時から、愛知県印刷工業組合において監査を行いました。その結果、全事業が効果的に実施され、適正に会計処理が行われていたことを確認しました。そのことをご報告させていただきます」

この報告終了後、第1号議案及び監査報告について審議・承認が諮られ、拍手多数により、原案通り認められました。

第2号議案：平成19年度事業計画及び収支予算承認の件

第3号議案：経費の賦課及び徴収方法の決定の件  
第4号議案：平成19年度常勤役員報酬額承認の件  
これら3議案は互いに関係していることから、一括上程審議されました。

第2号議案のうち、基本計画については白井理事長、組織・共済関係については高井昭弘副理事長、環境及び教育・労務関係については鈴木副理事長、マーケティング及び官公需並びに青年会関係については木野瀬副理事長、経営革新関係については細井俊男副理事長、収支予算書については村瀬専務理事が説明を行い、拍手によって原案通り承認されました。

第5号議案：支部再編の件  
この件はすでに理事会で審議承認済みであり、報告事項として高井副理事長が説明しました。

第6号議案：定款一部変更の件  
これは支部再編が行われるので、それに関連して定款を一部変更するというものです。役員推薦会議の委員の選任を定めた定款について、実情に合わせて名古屋市内の支部から5名、尾張・知多地区の支部から3名、三河地区の支部から3名、合計11名で役員推薦会議を構成するという形で提案されました。次に、再編に伴い、総代の定数を定めた定款の変更が提案され、3分の2以上の出席者の拍手により承認されました。

第7号議案：規約変更の件  
この件も理事会で審議・承認済みであり、村瀬専務理事が報告事項として説明しました。支部の設置及び運営に関する規約については支部再編と整合性をもたせるために、従来の規約から変更されます。顧問等設置規定については全印工連の顧問等設置規約を参考にして規定が定められました。この中で特に留意すべきことは、第4条第3項の退任理事長の本部理事就任の件です。理事長を退任された場合は、直ちに顧問に就任していただくという手続から理事を1期務めていただくということです。大河内信行元理事長、岩田宗雄前理事長には、



懇親会で乾杯の発声をする塚本顧問

今期より顧問に就任していただくということになります。

第8号議案・役員補充の件  
会社の事情等により、理事の欠員が出ていたため、東北支部から近藤和彦氏(プリテック㈱)と齋藤賢一氏(斉藤印刷㈱)、中川支部から清水和久氏(栄印刷㈱)が新理事として申請がありました。なお、総代は2名の欠員が出ていますが、こちらは補充の申請がありませんでした。従って平成19年度は理事50名、監事3名、総代58名(欠員2名)となること村瀬専務理事より説明され、拍手をもって原案通りに承認されました。

以上で議案の審議を終了、次いで、来賓が紹介され、代表として彦坂中部経済産業局産業部コンテンツ産業支援室室長補佐と藤井愛知県産業労働部次長が祝辞を贈りました。祝電披露のあと、木野瀬副理事長が閉会の辞を述べ、総代会の幕を閉じました。

### ＝ 懇親会 ＝

続いて、部屋を移しての懇親会となりました。司会も細井副理事長に代わり、組合顧問の塚本久(愛知県議会議員・組合官公需対策特別委員会顧問)様と奥村敏雄様、及び岩田宗雄様が新たに来賓として臨席する中で会が始まりました。

まず、白井理事長が挨拶し、愛知県印刷工業組合顧問で愛知県議会議員の塚本久様のご発声で乾杯が行われ、親睦の会の幕が開きました。

1時間半近く懇親の輪を広げるうちに高井副理事長により中締めとなりましたが、語り足りないグループは2次会へと向かいました。当日の会話の中からは、「業態変革」や「新創業」などの話題も聞かれ、各々経営の参考となったのではないのでしょうか。また、来賓の方々とは中小企業支援策等に関する情報交換を繰り広げ、出席者の皆様方は有意義なひとときを過ごされたと思います。



多様化する  
ニーズに応えて

大日本インキ化学工業株式会社  
名古屋支店 〒460-0001 名古屋市中区栄3-5-1 TEL: 052-35-5382  
24時間ホームページ <http://www.dic.co.jp/>

乾燥プロセスインキ フュージョンG



100%樹脂塗布インキ ナチュラルリス100



新世代エッチング プレサート



平成18年度事業報告  
及び決算報告

1. 概要

愛知県印刷工業組合は、創立50周年記念事業を終え、100周年に向かって新しい世紀の歩みを始めました。しかし、平成18年度予算編成の段階で、赤字予算の恐れが出てきました。そこで、白井理事長の決断により、まず支出を抑制すること、次いで安定した財源を確保し、組合運営の基盤を固めるために収支の増加を図る決意を固めました。

支出の抑制については、機関誌「あいちの印刷」の外部委託、旅費等経費の節減、人件費の抑制を中心とした経費の見直しを行いました。収入増については、共済加入の促進、組合の加入促進に取り組みました。機関誌を外部委託することにより、慢性的な赤字要因を除去することができました。三役会旅費や全印工連理事会出席旅費等を自己負担することで支出の抑制を図りました。また、愛知県中小企業団体中央会の指導の下で組合事務局職員の就業規則を策定し、年俸制による契約社員化・パート化を導入しました。財源確保については、組織・共済委員会が一丸となって全印工連生命共済と愛知県商工共済協同組合の自動車事故見舞金共済を中心に加入促進キャンペーンを行い、大きな成果を挙げることができました。こうした執行部の努力と組合員の協力により、平成18年度収支決算は赤字を出すことなく収めることができました。

一方、全印工連が実施した「平成18年度印刷業経営動向実態調査」によれば、生産性指標である売上高・加工高ともに減少し、経営利益率が低下するなど、印刷業界の経営環境はますます厳しくなってお

り、業態変革の時期を迎えていると言えます。全日本印刷フォーラムやまぐち大会では、「業態変革推進プラン - 全印工連2008計画 - 」の第三ステージとして「新創業」が提案され、業態変革にも拍車がかかってまいりました。7Keys、5Doorsへの積極的な取り組みが望まれるところであります。

なお、長年にわたり愛印工組の顧問を務められた井上計氏（元参議院議員、全印工連顧問）が1月6日に逝去されました。002月26日に東京、3月19日に名古屋で偲ぶ会が催され、出席者は故人の冥福を祈り、印刷産業に対する貢献に感謝しました。

2. 事業

(2-1) 組織・共済

組織事業

1. 平成18年度組合員異動状況

平成18年度の新規加入累積18社、脱退累積23社。期首組合員数348社、期末組合員数343社。新規加入18社の内訳は、組合員4社、賛助会員14社でした。

2. 通常総代会 平成18年5月23日

名古屋観光ホテル 総代定数 62名（出席総代数23名、委任総代数 31名）

出席理事数 31名

3. 理事会の開催状況

平成18年4月20日（出席者数 26名）

〃 5月23日（〃 31名）

〃 7月19日（〃 29名）

〃 9月15日（〃 26名）

〃 12月5日（〃 26名）

平成19年2月19日（〃 27名）

4. 支部長会

平成18年7月19日（出席者数 29名）

〃 12月5日（〃 26名）

5. 永年勤続優良従業員表彰

平成18年11月1日 愛知県知事表彰 13名  
全印工連会長・愛印工組理事長表彰 50名

6. 新年互礼会は、初めて講演会との二部構成で平成19年1月11日に名古屋観光ホテルで実施し、好評を得ることができました。

(1) 講演会 講師：慶應義塾大学総合政策学部教授/榊原清則氏、聴講者：160名

(2) 新年互礼会 来賓、印刷関連業者、組合員、報道関係者等合計318名が参加して盛大に開催しました。

7. 各種事業への参加

中部地区印刷協議会

上期：平成18年6月23日～24日/石川県

下期：平成19年2月21日/愛知県

全日本印刷フォーラム2006やまぐち大会

平成18年10月20日～21日/山口県

愛知県印刷産業連合会事業への参加

講演会：事業継続計画（BCP）の意義と策定のポイント

共催：愛知県産業労働部

講師：祖父江隆弘愛知県防災危機管理課主任主査/丸谷浩明京都大学経済研究所先端政策分析研究センター教授

平成19年2月17日 名古屋ガーデンパレス

8. 機関誌「あいちの印刷」を毎月発行 1回550部（年12回） 組合員・関係機関に配布

共済事業

積極的に加入促進キャンペーンを展開した。組合財政運営に大きく貢献。

・生命共済 ・貯蓄共済 ・愛知火災共済 ・経営者保険 ・自動車事故見舞金共済など16種

(2-2) 経営革新

1. 講演・講習会

(1) テーマ：「変わる印刷市場と変わらない営業～まずは営業の“業態変革”～」、期日：平成18年9月21日、会場：栄ガスビル、講師：相原茂明日産連部長、参加者：91名

(2) テーマ：「選択を間違えないためのPOD基礎知識～貴社に最適なシステムはこれだ！～」、期日：平成19年2月22日 講師：木野瀬吉孝全印工連業態変革推進企画室委員ほか、会場：朝光文堂、参加者：83名

2. 企業見学会

(1) 見学先：福島印刷㈱（石川県金沢市）、㈱ウイル・コーポレーション（石川県白山市）、期日：平成18年10月13日～14日、参加者：29名

(2) 見学先：サンメッセ㈱（岐阜県大垣市）、期日：平成19年2月20日、参加者：60名

3. 委員会勉強会の開催

各事業の企画・運営のために開催した委員会の議事終了後、委員が交代で講師を務め、勉強会を6回開催しました。うち、1回は知多支部へ持出し開催、1回は外部より講師を招き意見交流を図り、委員及び参加者が企業経営等について考える機会としました。なお、外部講師を招いた勉強会ではオブザーバーの参加も受け付けました。

(2-3) 環境

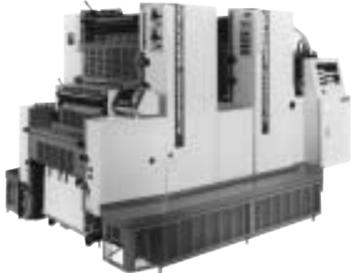
1. ISO及びプライバシーマーク集団認証取得支援事業

参加社数：ISO9001(品質管理)1社、ISO14001(環境保全)1社、プライバシーマーク3社

2. 説明会

日産連主催「グリーンプリンティング認定制度」

**NEW** サクラのベストセラーであるオリバー258EP II の実績をベースに開発されたかつてない省スペースタイプの菊半裁2色両面兼用機 **オリバー266EPZ登場!**



**開発コンセプト**  
**コンセプト1 省スペース**  
 従来の菊半裁2色両面兼用機と比較して全長で約18%省スペース化(当社比)  
**コンセプト2 低価格志向**  
 オリバー258EP とフレームの共用化をはかり、品質を落とさずコストの低減を実現  
**コンセプト3 A4サイズの印刷**  
 菊半裁機でありながら、A4(297×200mm)の印刷まで可能  
**コンセプト4 高度な省力化装備を標準搭載**  
 低価格志向のもとに一般的にオプション扱いとなる装備を標準搭載

**主な標準装備**  
 自動刷版交換装置 全自動反転切替装置 連続給水装置  
 分割ブレード目盛り管理機構 対話型POD画面 コッキング装置  
 版見当リモコン装置

**Sakurai** 株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
 本社 東京都江東区福住2-2-9 千135-0032  
 TEL(03)3643-1131(代) FAX(03)3643-1138  
 名古屋営業所 名古屋市中区上堀越町2-9-1 千451-0084  
 TEL(052)524-5541(代) FAX(052)524-5545

**SCREEN MEDIA TECHNOLOGY** **ここが違います。大日本スクリーンの CTP Workflow**

1. PDF1.4対応をはじめとする最新のコアテクノロジーでCTPをサポートするインテリジェントRIP



ネットワークプロダクション対応  
インテリジェントRIP  
**Trueflow**

2. 目的別に選択できるPlateRiteシリーズ



四六半裁対応  
サーマルプレートレコーダー  
**PlateRite4300**



四六全判対応  
サーマルプレートレコーダー  
**PlateRite8600**

**株式会社 メディアテクノロジー ジャパン**  
 本店 / 千102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル http://www.mtjn.co.jp/  
 名古屋支店 / 千460-0003 名古屋市中区錦2-14-21 円山ニッセイビル 052(218)6400

**大日本スクリーン製造株式会社**  
 メディアテクノロジーカンパニー http://www.screen.co.jp/  
 千602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

及び「オフセット印刷サービスグリーン基準2006改訂版」の説明会開催。期日：平成18年6月14日、会場：名古屋サミットホテル、説明者：寺田勝昭日産連グリーン購入検討会専門委員、参加者：76名

### 3. 勉強会

グリーンプリンティング工場認定取得促進のために勉強会を開催。期日：平成18年9月20日、会場：愛知県印刷会館、講師：石橋智章(株)アサヒグラフィックスCSR推進部長、参加者：19名

(2-4) 教育・労務

### 教育事業

#### 1-1 技能検定実技試験及び同採点

愛知県職業能力開発協会からの委託を受け、技能検定オフセット印刷作業の実技試験実施。平成18年6月17、18日、7月9日、7月15日(採点8月19日)。受験者数 1級：15名、2級26名、計41名  
合格者数 1級：1名、2級5名、計6名

#### 1-2 技能検定学科試験対策学習会

同試験受験者を対象に学習会を開催。平成18年8月26日。なお、オフセット印刷学科試験合格者数は次の通り。

学科試験合格者数 1級：8名、2級：16名、計24名

#### 1-3 技能検定試験結果

技能士受験者数 1級：15名、2級：26名、計41名  
技能士合格者数 1級：1名、2級：5名、計6名

### 2 教育セミナー

広告代理店からのオファーにおける対応・印刷そのものの仕組み、またDTP・製版の仕組みづくりの観点から教育セミナーを開催。期日：平成19年2月17日、会場：愛知県印刷会館、講師：中島弘稀(株)大丸グラフィックス代表取締役、参加者：19名

### 労務事業

#### 1. 鉛・有機溶剤取扱者健康診断

前期：平成18年4月～8月

後期：平成18年12月～平成19年3月

場所はいずれも各受診申し込み事業所

#### 2. 従業員・家族合同レクリエーション大会

平成18年11月12日、駒ヶ岳ロープウェイ 中央アルプスへの旅、参加112名/26社

#### 3. 65歳継続雇用達成事業

平成18年4月1日から段階的に65歳までの継続雇用が義務付けられたことに伴う事業で、今年度はまとめのセミナーが平成19年2月16日に東京第一ホテル錦で開催されました。参加者数は54名/34社。

#### 4. 労務セミナー

人材の確保・仕事に対する取り組みの姿勢等、外国人研修生の受け入れに対して労務セミナーを開催。期日：平成19年2月17日、会場：愛知県印刷会館、講師：後藤啓二協同組合印刷事業研究会事務局長、参加者：16名

(2-5) マーケティング

#### 1. 講演・講習会

##### (1) “業態変革7Keys”説明会

期日：平成18年9月13日、会場：豊橋市教育会館、説明者：木野瀬吉孝全印工連業態変革推進企画室委員、参加者：74名

##### (2) セミナー

期日：平成18年11月22日、会場：栄ガスビル、テーマ：「やる気とアイデアで実現した業態変革」、講師：片岡印刷(株)片岡潤哉取締役社長、平林印刷(株)平林満代表取締役、参加者：91名

##### (3) セミナー

期日：平成19年2月17日と3月17日、会場：デザインセンタービル、テーマ：「プロデューサーのためのプロジェクト管理術」、講師：田中信一(株)ビジネスコミュニケーション研究所代表取締役、参加者：

63名

#### (4) セミナー

経営革新委員会と共催で「選択を間違えないためのPOD基礎知識～貴社に最適なシステムはこれだ！～」セミナーを平成19年2月22日に開催。

#### 2. 勉強会

期日：平成18年7月24日、会場：愛知県印刷会館、テーマ：「自社のプロモーションについて」、講師：水上印刷(株)水上光啓社長、参加者：25名

(2-6) 青年会

#### 1. 勉強会

(1) 第1回 期日：平成18年7月19日、会場：愛知県印刷会館、テーマ：「最新中国(大連)活用事情」、講師：木野瀬吉孝副理事長と鳥原久資マーケティング委員長、参加者：11名

(2) 第2回 期日：平成18年9月25日、会場：愛知県印刷会館、テーマ：「下請からの脱却」、講師：錦見製造(株)錦見泰郎代表取締役、参加者：13名

(3) 第3回 期日：平成18年10月31日、会場：愛知県印刷会館、テーマ：「トヨタ営業部門のマーケティングの変化とトヨタ営業ウェイ」、講師：トヨタ自動車(株)新井範彦カローラ店本部長、参加者：14名

#### 2. 講演・講習会

マーケティング委員会と共催セミナーを開講。期日：平成19年2月17日と3月17日、会場：デザインセンタービル

#### 3. 全国青年印刷人協議会への参加

(1) 中部ブロック協議会 期日：平成18年11月1日、会場：金沢勤労者プラザ、テーマ：「カラーユニバーサルデザインについて」、参加者：3名

(2) 全国協議会 期日：平成19年1月27日、会場：宮崎シーガイアワールドコンベンションセンターサミット、テーマ：「色のユニバーサルデザイン」について、参加者：3名

(2-7) 官公需対策

平成18年8月9日、塚本県議会議員(愛印工組顧問)立会いのもと、県議会議務局会議室において愛印工組、(社)日本グラフィックサービス工業会愛知県支部、東海複写産業協同組合の三団体が共同で愛知県当局へ要望書を提出。要望内容は、「請負契約制度の実施」、「最低制限価格制度の導入」、「積算見積書提出の義務化」、「予定価格の公表」、「地元中小企業優先発注」、「電子入札」、「知的所有権の適切な対応」の7項目。

## 平成19年度事業計画

### 1. 基本方針

景気が緩やかながらも上向き傾向といわれる中で、平成19年度が始まりました。昨年秋には小泉首相から安倍首相へと政権が引き継がれ、政治・経済的な新しい展開が期待されたところです。しかし、日本世論調査会が3月3日、4日に実施した調査によれば、78%の人が大都市圏と地方都市間の景気格差は「拡大している」と感じており、これを是正する政策の策定と、その強力な推進が求められています。

また、政府は戦後最長の「いざなぎ景気」を超えたと判断していますが、中小企業の割合が高い地方では、景気回復の恩恵がまだ充分には行き届いていない実態も明確にされています。団塊世代の大量退職がいよいよ始まり、少子化に歯止めが掛からないままに不安定な要因は解消されそうにありません。

全印工連では、2004年10月に「業態変革推進プラン-全印工連2008計画-」を発表し、第1ステージでは「原点回帰」を提案しました。印刷業界も本気で顧客創造に取り組む必要があります。自社の業務を再定義し、事業領域を見直すことによって、新しく創業するという思いが重要です。全印工連の「平成18年度印刷業経営動向調査」によれば、依然として印刷業の売上の92%以上が印刷物であり、ソフトサービス化は進展せず、受注先業種別売上高も印刷業が第一位となっています。そこで、第3ステージでは「新創業」をテーマとし、「ワンストップサービス」を提唱しています。つまり、デジタル化やソフト化、サービス化の進展とともに、多様化した市場で高品質な印刷はもとより、企画提案や印刷付帯サービスを提供することによって、顧客の潜在的ニーズを的確に捉え、顧客創造を行っていかねばなりません。

市町村合併は一段落しましたが、官公需問題にはあらゆる中小企業者が連携して対応していく必要があります。次には電子入札制度の導入が控えています。官公需問題にも積極的に取り組み、県等自治体当局とも密接な連絡をとっていきます。

愛印工組では、支部再編を軸に組合活動の活性化を図ります。また、組合員各社も印刷産業の継続と発展のために何をなすべきかを改めて見直し、自分



高機能化された東洋インキの製品群  
きっと大きな利益を約束します。

見極めよう目が大切です。

イネーションインターフェイス  
I&I 東洋インキ

〒460-0001 愛知県名古屋市中区栄1-1-1 TEL:052-231-1111  
〒460-0001 愛知県名古屋市中区栄1-1-1 TEL:052-231-1111  
〒460-0001 愛知県名古屋市中区栄1-1-1 TEL:052-231-1111

## 平成19年度収支予算

収入金額 56,960,000円 自 平成19年4月1日  
 支出金額 56,960,000円 至 平成20年3月31日  
 差引残高 0円

収入の部		(単位：円、：収入減)			
中分類	小分類	19年度予算	18年度決算	差引増減	備考
1. 事業収入		16,530,000	16,769,065	239,065	
	組織共済収入	10,280,000	10,904,314	624,314	
	環境収入	230,000	201,884	28,116	
	教育労務収入	3,800,000	3,257,204	542,796	
	マーケティング収入	1,010,000	974,839	35,161	
	経営革新収入	1,210,000	1,430,824	220,824	
	青年会収入	0	0	0	
2. 賦課金収入		27,050,000	26,697,802	352,198	
	賦課金収入	27,050,000	26,697,802	352,198	
3. 事業外収入		13,370,000	10,614,306	2,755,694	
	協賛収入	340,000	488,000	148,000	
	受取家賃	6,140,000	6,132,000	8,000	
	駐車場料	2,520,000	2,410,520	109,480	
	会館維持費収入	190,000	182,856	7,144	
	受取利息	20,000	16,083	3,917	
	会議収入	200,000	0	200,000	
	雑収入	3,960,000	1,384,847	2,575,153	
4. 引当金繰戻額		10,000	0	10,000	
	繰戻し	10,000	0	10,000	
合計		56,960,000	54,081,173	2,878,827	

支出の部		(単位：円、：支出減)				
中分類	小分類	19年度予算	18年度決算	差引増減	備考	
1. 事業費		11,960,000	10,550,004	1,409,996		
	組織共済費	3,390,000	3,734,393	344,393		
	環境費	450,000	237,642	212,358		
	教育労務費	4,070,000	3,284,314	785,686		
	マーケティング費	1,540,000	1,303,102	236,898		
	経営革新費	1,860,000	1,372,190	487,810		
	青年会費	500,000	599,887	99,887		
	官公需対策費	150,000	18,476	131,524		
	2. 一般管理費		36,020,000	31,334,142	4,685,858	
		(1) 人件費	19,400,000	18,428,753	971,247	
		職員給与	15,700,000	12,141,604	3,558,396	
職員賞与		0	2,348,050	2,348,050		
(2) 需用費	福利厚生	3,020,000	3,306,531	286,531		
	通勤手当	680,000	632,568	47,432		
		5,440,000	5,123,576	316,424		
(3) 諸費	消耗品費	700,000	548,001	151,999		
	通信費	970,000	811,903	158,097		
	光熱水費	340,000	335,104	4,896		
	支払家賃	3,430,000	3,428,568	1,432		
		11,180,000	7,781,813	3,398,187		
	新聞図書費	110,000	103,810	6,190		
	印刷費	640,000	406,171	233,829		
	渉外費	350,000	458,246	108,246		
	旅費交通費	630,000	631,447	1,447		
	会議費	1,750,000	1,068,815	681,185		
3. 事業外費用	支部事業費	300,000	330,000	30,000		
	慶弔費	330,000	225,238	104,762		
	雑費	1,960,000	2,668,548	708,548		
	経理等委託費	1,370,000	1,617,424	247,424		
	管理諸費	3,500,000	0	3,500,000		
	減価償却費	190,000	222,126	32,126		
	繰延資産償却費	50,000	49,988	12		
		7,420,000	7,372,154	47,846		
	諸会負担金	7,270,000	7,195,720	74,280		
	租税公課	150,000	176,434	26,434		
4. 引当金繰入額		10,000	1,691,500	1,681,500		
	納税	10,000	1,691,500	1,681,500		
5. 利益金		10,000	3,133,373	3,123,373		
	利益金	10,000	3,133,373	3,123,373		
6. 予備費		1,540,000	0	1,540,000		
	予備費	1,540,000	0	1,540,000		
合計		56,960,000	54,081,173	2,878,827		

\*科目間の流用を認める。

のできる範囲、外部資源の活用等を通して、更に展開されることを期待するところです。

愛印工組も、組合員にとって魅力ある、またその魅力を魅力として受け止めていただける組合として業態変革に向けた委員会活動などを通して努力して参る所存でございます。引き続き、皆様方のご支援・ご協力をお願い致します。

### 2. 事業

#### (1) 組織・共済

##### 組織事業

新規加入の呼び掛けキャンペーンの実施と、組合活性化の推進

全印工連、その他各機関や諸団体からの関係情報の収集と提供

永年勤続優良従業員表彰の実施

支部事業の積極的支援

機関誌「あいちの印刷」の継続発行

組合ホームページによる情報提供

各委員会の事業推進に関する、組合員への積極的な広報活動の推進

愛知県印刷産業団体連絡会及び関係諸団体との緊密な連携のもと、新年互礼会等の実施

会館建物の維持管理等

その他事業委員会に属さない事業の実施

##### 共済事業

生命共済制度 経営者退職功労金制度

災害補償共済 総合設備共済制度

医療共済制度 貯蓄共済保険

経営者保険 がん保険・介護保険

休業補償保険 他

#### (2) 環境

グリーンプリンティング工場認定取得に向けた勉強会の実施

「攻めと守りの環境対応セミナー」の開催

環境に関する情報の収集と提供

#### (3) 教育・労務

##### 教育事業

技能検定実技試験会場認定工場の指定

技能検定オフセット印刷作業実技試験及び採点の実施

技能検定オフセット印刷作業学科試験対策学習会の開催

印刷営業講座の開催

印刷営業技能審査認定試験の実施

教育セミナーの開催

##### 労務事業

労務セミナーの開催

従業員・家族合同レクリエーション大会の実施

鉛・有機溶剤取扱者健康診断の実施

労働関係法規、従業員の福利厚生に関する事項の周知、啓蒙

#### (4) マーケティング

印刷業界のマーケティング(自社のPR、セールスプロモーション等)を研究し実践することで、時代に則した、お客様側に必要とされるマーケティングのあり方を追求し、組合員へ情報発信してまいります。また、全印工連の「業態変革推進プラン第3ステージ」の啓蒙、啓発に取り組み、業界のレベルアップを目指します。以上を踏まえて、下記の事業を展開し、組合員のマーケティング意識の高揚を図ります。

マーケティングセミナーの開催

マーケティングに関する情報提供

「全印工連業態変革推進プラン第3ステージ」説明会の開催

「PRINT ZOOM」の購読推進

#### (5) 経営革新

本年度は、新たな試みとして小勉強会「印刷寺子屋」を開催し、組合員への情報交流や勉強の機会の提供にも努めます。

経営セミナーの開催

先進企業見学会の実施

BCP(緊急事態時の事業継続計画)への取り組み

勉強会「印刷寺子屋」の開催

企業経営に関する各種情報の発信

#### (6) 青年会

更なる発展と活性化を目指して、愛知県内の印刷関連若手経営者及び後継者で構成される名古屋而立会との統合を図ります。

セミナーの開催

勉強会の開催

全国青年印刷人協議会への参加

名古屋而立会との合同セミナーの開催

#### (7) 官公需対策特別委員会

官公需問題で成果を上げている先進都道府県の取り組み状況や特徴的な取り組み事例を収集し、勉強会を行います。また、過去の官公需の落札例を分析し、問題点の抽出を行います。更に、県当局との意見交換の場を設け、官公需の適切な運営方法の確立

を発注者と受注者から目指します。

### 経費の賦課及び徴収方法の決定の件

#### 1. 賦課方法

従業員数は、企業毎に全ての常勤役員と常勤従業員の合計数とし、組合員台帳報告書及び就業員異動報告書による。

##### 1.1 賦課金

1) 均等割金額は、以下の従業員数の規模区分による。

- 1～5人 1,800円/社・月
- 6～10人 2,250円/社・月
- 11～20人 2,700円/社・月
- 21人以上 3,150円/社・月

2) 人頭割金額は、以下の地域区分による。

- 名古屋市内 207円/人・月
- 名古屋市外 171円/人・月

3) 1企業における年間の賦課金総額の上限を、450,000円とする。

##### 1.2 賛助会員費

#### 1) 正賛助会員

従業員数は県内事業所における従業員の合計数とし、会費は組合員の賦課方法に準ずる。ただし、1企業における会費の上限を7,497円/社・月とする。

#### 2) 協賛賛助会員

会費は500,000円/社・年とする。

#### 3) 準賛助会員

支部活動あり

会費は以下の資本区分による。

- 3千万円以下 正賛助会員による
- 3千万超～1億円以下 7,500円/社・月
- 1億円超～ 10,000円/社・月

支部活動なし(本部直轄)

会員は 10,000/社・月とする

#### 4) グループ賛助会員

会費は、正組合員の賦課方法に準ずる。

1.3 本年度の第1四半期は前年度の賦課方法、第2四半期以降については、本賦課方法による額とする。

#### 2. 徴収方法

1年間を第1四半期(4～6月)、第2四半期(7～9月)、第3四半期(10月～12月)、第4四半期(1～3月)の4つの四半期に区分し、各四半期ごとの賦課金の納入期日は、それぞれの期首月の末日までとする。

## 平成19年度常勤役員報酬額

本年度の常勤役員報酬額は前年度と同額です。

### 支部再編の件

#### 再編理由

本組合は、平成10年度以来21支部体制を維持してきましたが、組合員数の減少により支部活動に支障をきたしたり、組合活動にも影響が見られるようになりました。そこで、平成19年3月31日を基準日として、各地域は組合員数10社以上で支部を構成できることとしました。

基準日における地域と支部の関係は下記の通りです。

支部名	支部長	役員数	組合員数
東北	近藤和彦	1	10
兼子伸幸	1	10	
中野武美	1	10	
若園晨暁	1	10	
佐藤壽記	1	10	
齋藤賢一	1	10	
西	土屋隆司	1	10
宇佐見参良	1	10	
中村	小池信篤	1	10
阿部浩治	1	10	
中	富田尚志	1	10
奥村和俊	1	10	
小出一郎	1	10	
伊藤公一	1	10	
江口豊隆	1	10	

### 定款一部変更

#### 1. 変更理由

本組合は、平成13年度の通常総代会において、「中小企業基本法」及び「中小企業団体の組織に関する法律」の改正に準拠させるために関係条項の変更を行うとともに、それ以降も一部変更を行って遵守してきました。

しかし、社会情勢の変動や経済情勢の低迷により、組合員数が減少し、支部活動のみならず組合活動にも支障をきたす懸念が生じてきました。そこで、組合員数が10名以上の地域は支部を構成できることとし、別表の通り支部を再編します。

それに伴い、定款26条役員定数のうち(1)理事の

支部名	支部長	役員数	組合員数
東北	近藤和彦	1	10
兼子伸幸	1	10	
中野武美	1	10	
若園晨暁	1	10	
佐藤壽記	1	10	
齋藤賢一	1	10	
西	土屋隆司	1	10
宇佐見参良	1	10	
中村	小池信篤	1	10
阿部浩治	1	10	
中	富田尚志	1	10
奥村和俊	1	10	
小出一郎	1	10	
伊藤公一	1	10	
江口豊隆	1	10	

定数を45人以上50人以内から、41人以上46人以内に変更します。

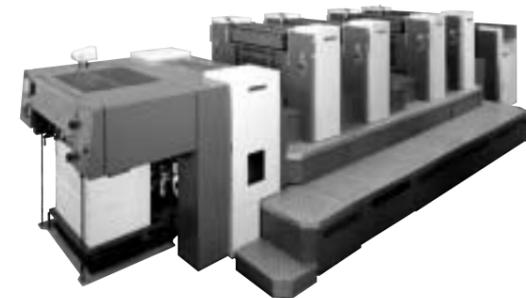
また、定款38条総代の定数を60人から58人に変更します。

### 平成19年度 理事・監事及び総代名簿

#### 理事(順不同・敬称略 印は支部長)

東北	近藤和彦	プリテック(株)
	兼子伸幸	長屋印刷(株)
	中野武美	(株)昭美堂
	若園晨暁	(株)サンアート印刷
	佐藤壽記	中杉印刷(株)
	齋藤賢一	斉藤印刷(株)
西	土屋隆司	ツチャ印刷(株)
	宇佐見参良	ウサミ印刷(株)
中村	小池信篤	中経高速印刷(株)
	阿部浩治	三信印刷(株)
中	富田尚志	(株)向文堂
	奥村和俊	共生印刷(株)
	小出一郎	小出印刷(株)
	伊藤公一	(株)地上社
	江口豊隆	江口印刷(株)
中川	水谷康男	タック(株)
	清水和久	栄印刷(株)
熱田	猪飼重太郎	(株)昭栄社印刷所
	長苗克彦	長苗印刷(株)
東南	細井俊男	新日本印刷(株)
	西川誠也	西川コミュニケーションズ(株)
	田中一雄	神田印刷工業(株)
知多	酒井良輔	知多印刷(株)
	榊原 研	(株)ネッツ
一宮	松本和徳	三井堂(株)
中島	木下隆司	木下印刷(株)
瀬戸	山内正勝	(株)山内印刷
小牧・春日井	岩崎伸哉	岩崎印刷(株)
岡崎	吉川正敏	(株)ヨシノ印刷
	岡田邦義	(株)岡田印刷
豊田	渡辺芳保	東名印刷(株)
刈谷・知立	酒井一造	(株)西三印刷所
碧南	小幡釋久	(株)小幡印刷
安城	古居延雄	マルニ印刷
西尾	斎藤和男	(株)三州印刷
豊橋	神藤俊郎	豊橋合同印刷(株)
	森 亨	豊陽印刷(株)
	石場 覚	(株)新栄社
豊川	鈴木祐司	(株)恒春社印刷所
新城	水谷政義	水谷印刷(株)
本部	岩田宗雄	日大印刷(株)
	大河内信行	大信印刷(株)
	白井紘一	(株)奉仕堂印刷
	高井昭弘	プリ・テック(株)
	鈴木正博	(株)アサヒグラフィックス
	木野瀬吉孝	木野瀬印刷(株)

これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。



# SHINOHARA 75VIHP

篠原商事株式会社 株式会社 篠原鐵五所

本社 〒420-0813 静岡市長沼596番地  
TEL(054)261-2141 FAX(054)262-6279

名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147  
TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。

SHINOHARA  
1919

鳥原久資 (株)丸和印刷  
 安田智雄 安田印刷工業(株)  
 安田博信 桑山印刷(有)  
 村瀬 誠 愛知県印刷工業組合  
 (以上理事50名)

監事(順不同・敬称略)

中 原 勝彦 原啓印刷(株)  
 西 酒井清満 サカイ印刷(株)  
 東北 前崎弘光 昭和印刷(株)  
 (以上監事3人)

総代

東北 坪井省治 (株)ツボイ  
 服部恭政 服部印刷(有)  
 山田 稔 (株)二和印刷紙業  
 西森鷹雄 (株)活英社  
 三島多恵子 八景印刷(株)  
 吉田和彦 東栄(株)  
 水谷 鎬治 三起印刷(株)  
 牧 勝敏 (株)新東名印刷  
 田中 修 田中転写(株)  
 西 鬼頭 勲 双葉印刷(株)  
 後藤 稔 後藤印刷紙工(有)  
 安田幸雄 安田印刷工業(株)  
 中村 大橋榮三 中部印刷(株)  
 伊藤繁彦 (有)春日堂  
 松本勝弘 マツモト印刷(株)  
 永田幸彦 (有)ながた印刷  
 中 鈴木良幸 中京カーボン(株)  
 増田清彦 東和印刷(株)  
 中島征雄 (資)中島印刷  
 加藤 誠 (有)英信社  
 大河内正仁 三幸印刷(株)  
 小林美奈子 (株)小林印刷所  
 牛田幸男 ウシダ印刷(株)  
 中川 坂 昌樹 (株)バン印刷  
 近藤高史 (株)近藤印刷  
 大西則夫 大西印刷(株)  
 熱田 野々村憲吾 (株)サクラ印刷  
 伊藤民康 伊藤印刷(株)  
 鈴木幹雄 (株)鈴活印刷  
 東南 江端茂義 大信印刷(株)  
 横山洋男 金陽印刷(株)  
 川瀬 保 (資)春洋社  
 村田誠一 村田印刷(株)  
 中尾僚宏 (株)一誠社

知多 久野彰彦 (株)愛知印刷工業  
 藤井清章 (資)誠進社  
 中埜宏泰 中埜総合印刷(株)  
 一宮 西村 昇 西村紙工(有)  
 中島 松永 隆 (有)開文社  
 瀬戸 水野義朗 ミツワ印刷(株)  
 小牧・春日井  
 谷井外二 春日井印刷(株)  
 後藤規之 三藤印刷(株)  
 岡崎 鈴木田錦治 (有)イツミ印刷所

安井彰彦 (有)安井印刷  
 岡田吉生 ブラザー印刷(株)  
 太田三伸 大日印刷(株)  
 豊田 曾我朝光 三河印刷(株)  
 刈谷・知立  
 岡本戡紘 (株)クイックス  
 碧南 小幡釋久 (有)小幡印刷  
 安城 古居 毅 安城印刷(株)  
 西尾 河合良成 (有)河合印刷

豊橋・新城  
 亀谷忠臣 (有)東田印刷社  
 河路龍男 中部シーリング印刷(株)  
 今橋清史 (株)三宝堂印刷所  
 渥美 誠 (有)アツミ印刷  
 北川 信 (有)北川印刷  
 廣中康人 (株)サンジュード印刷  
 豊川 中尾楡一 中尾印刷(株)  
 (以上総代58名、欠員2名)



5月理事会のもよう

平成19年度5月期理事会  
**通常総代会  
 提出議案を確認審議**  
 = 今後の日程発表 =

平成19年5月18日(金)午後3時から、平成19年度通常総代会に先立って、5月期理事会が28名の出席により、名古屋観光ホテルで開かれました。

白井紘一理事長の挨拶で始まり、村瀬誠専務理事の提出議案説明によって議事が進められました。以下、その審議内容の要旨です。

1) 組合員の加入について  
 (株)中部共同印刷(小牧・春日井支部)、始め5社の加入が承認されました。

2) 平成19年度通常総代会提出議案について  
 平成18年度決算関係書類に関する第1号議案から平成19年度事業計画及び収支予算承認など、第8号議案の役員補充の件まで資料に基づく説明ののち、

すべて総代会で諮ることが承認されました。

3) 平成19年度通常総代会運営について  
 この日のレジュメに沿ってひととりの説明がされました。

4) 今後の事業等、日程について  
 5月18日以降の日程は次の通りです。

印刷寺子屋  
 日時 6月4日(月)午後7時~、会場 愛知県印刷会館、テーマ 「43歳、私の経営」、講師 東條秀樹氏(北東工業(株)代表取締役社長)

青年会セミナー  
 日時 6月9日(土)午後1時30分~4時30分、会場 ウイルあいち、テーマ 「メディアユニバーサルデザイン」、共催 全青協中部ブロック協議会  
 中部地区印刷協議会平成19年度上期会議(岐阜県会議)

期日 6月22日(金)~23日(土)、会場 高山グリーンホテル、参加者 三役・委員長  
 攻めと守りの環境対応セミナー  
 日時 7月4日(水)午後2時~4時30分、会場 名古屋都市センター、講師 寺田勝昭氏(全印工連専任講師)

工場見学会  
 期日 7月13日(金)~14日(土)、見学先 リョービ(株)広島東工場(広島県福山市)、(株)アスコ(同)  
 印刷寺子屋  
 日時 8月6日(月)午後7時~、会場 愛知県印刷会館、講師 桜井隆太氏(株)桜井グラフィックシステムズ社長)

平成19年度鉛・有機溶剤取扱者健康診断  
 4月~10月の間  
 7月期理事会・支部長会

期日 7月18日(水)、会場 愛知県印刷会館  
 平成19年度技能検定試験  
 実技 6月11日(月)~9月9日(日)の間、受験者に個別に連絡

学科 9月2日(日)午後、会場 大同工業大学  
 合格発表 10月10日(水)  
 9月期持ち出し理事会  
 期日: 9月14日(金)~15日(土)泊、会場は調整中  
 IGAS2007

期日 9月21日(金)~27日(木)、会場 東京ビッグサイト  
 12月期理事会・支部長会  
 期日 12月5日(水)、午後3時30分会場 愛知県印刷会館

印刷と関連業界新年互礼会  
 期日 平成20年1月11日(金)、会場 名古屋東急ホテル

5) その他  
 愛知県印刷協同組合の決算が報告されましたが、理事の間から「工業組合の組合員であるとともに協同組合の組合員も多数いるので、工業組合として協同組合の件を取り上げて欲しい」との声が上がり、質疑が行われました。工業組合として協同組合に意見を提案することが承認されました。

この件に関して、白井理事長が「いま印刷会館は耐震強度の問題から新改築の決断を早急に求められています。我々印刷工業組合は店子ですので、印刷会館を改装あるいは新築する権利はありません。従って、印刷会館の新改築については、協同組合に審議していただく必要があります。そこで承認を得られれば、我々工業組合も動くことが可能です。そういう提案もさせていただこうと考えています」と補足説明を行いました。

中部地区印刷協議会・上期会議(高山で開催)

身近な催し物のお知らせ（愛印工組関係）

開催日時	事業・行事、場所、備考
7月4日(水)	<b>事業・行事</b> 「攻めと守りの環境対応セミナー」 （愛印工組 環境委員会） <b>場所</b> 名古屋都市センター 14階 特別会議室 申し込み受付中です。
7月6日(金) 18:00 ～19:30	<b>事業・行事</b> GP取得勉強会実施説明会 （愛印工組 環境委員会） <b>場所</b> 愛知県印刷会館 3階 会議室 GP取得をお考えの組合員は、必ずご参加ください。 本説明会終了後にGP取得勉強会(8月4日、9月1日、9月29日の3回開催)への参加の有無を決定していただきます(下欄参照)。
7月13日(金) ～14日(土)	<b>事業・行事</b> 見学会 （愛印工組 経営革新委員会） <b>場所</b> ・リョービ株式会社島東工場 ・株式会社(いずれも広島県福山市) 受付は終了しました。
7月18日(水) 15:30～	<b>事業・行事</b> 平成19年度 第1回支部長会 7月期理事会 <b>場所</b> 愛知県印刷会館 3階 会議室
8月6日(月) 19:00 ～20:30 (予定)	<b>事業・行事</b> 第3回印刷寺子屋 （愛印工組 経営革新委員会 勉強会） <b>場所</b> 愛知県印刷会館 3階 会議室 ・講師：桜井グラフィックシステムズ㈱ 代表取締役社長 桜井隆太氏 ・テーマ：未定 ・参加費無料 ・定員20名 ・問い合わせ、申込みは事務局まで
8月4日(土) 9月1日(土) 9月29日(土) 13:00 ～17:00	<b>事業・行事</b> GP取得勉強会 （愛印工組 環境委員会） <b>場所</b> 愛知県印刷会館 3階 会議室 ・3日間のコースです ・*右頁参照
9月1日(土)	<b>事業・行事</b> 技能検定 学科試験対策学習会 <b>場所</b> 未定 ・技能検定 オフセット印刷作業 学科試験受験者を優先受付いたしますが、一般参加も若干募集いたします
9月3日(月) 19:00 ～20:30 (予定)	<b>事業・行事</b> 第4回印刷寺子屋 （愛印工組 経営革新委員会 勉強会） <b>場所</b> 愛知県印刷会館 3階 会議室 ・講師：大同紙工印刷㈱ 専務取締役 村田宏基氏 ・テーマ：特殊印刷のいろいろ ・参加費無料 ・定員20名 ・問い合わせ、申込みは事務局まで

愛印工組経営革新委員会勉強会

印刷寺子屋開催  
「私のめざす利益のあがる印刷経営」

講師：高井 昭弘  
愛印工組副理事長

5月7日午後7時30分より、愛知県印刷会館3階・会議室において、「私のめざす利益のあがる印刷経営」と題して経営革新委員会の勉強会・印刷寺子屋が開催されました。講師は愛印工組の高井昭弘副理事長が務め、22名が聴講しました。

講演の要旨

私は36歳で独立したのですが、30歳くらいから「小さくても一流と言われる会社を幾つか創ろう」という考えを持っていました。これは現在でも、持ち続けております。

創業して9年目に「さて、いまから経営をどうやっていくのだ」と考えました。「このままの経営でいいのだろうか」「経営自体を変えなければいけないんじゃないか」と思い、経営計画書を作ることになりました。私どもの会社では、経営計画書がバイブルになっております。それは経営理念、経営方針、個別部門方針・各委員会方針・経営目標、利益計画書などから構成されています。

最初に作った経営計画書は、5S的な経営計画書で、会社の中で社員は何をしなければならないのかを書きました。それが現在では、戦略とか社長からのコミットメントが経営計画書の中に入っています。それだけ進化してきたわけです。経営計画書作りは、これまで19年間ずっと続けてまいりました。

経営計画書は毎月読ませて、それをチェックさせます。毎月、チェックするためには、社員全員が経営計画書を読み合わせする必要があります。そして、経営者の考えを徹底させていきますし、教育の場とします。それが私の経営計画書の考えです。

皆さんにも自分の会社の経営計画をぜひ立てて欲しいと思います。そう難しいものではありません。最初は5S的なものでいいのです。私の場合、経営計画書は、銀行、仕入先にも発表しています。私どもの会社を信用し、私を信用し、資金を貸して下さい、材料を売っていただいている人たちに対して、「自分はこういう経営をします」と明言する必要があります。私の考え方を経営計画書で社員及び銀行や仕入先も含め取引先の皆様に発表して自分を縛っていくわけです。目標に向けて、自分も努力



講師を務めた高井副理事長

していくように経営計画を作ります。

企業は、社会の役に立つ必要があります。社会の役に立たなかつたら、退場させられます。社会の役に立った度合いが利益だと私は考えます。とにかく、我々は社会の役に立つ仕事をしなければなりません。それが企業の、企業人の役割であり、その責任を果たすべきだと私はいつも社員に言い聞かせています。私たちの役割とは、印刷を通じて、情報発信者のサポート業として、社会を支えていくことです。

M&Aについてですが、私は平成8年に多治見の赤字の印刷会社の経営を引き受けました。どうやって企業拡大していくかを考えた時、西三河の中で一所懸命やってもそれほど伸びると思えませんでした。どこかに自分に経営させてもらえる会社はないかと考えていた時に、たまたま多治見の会社の話がだったので、引き受けさせていただきました。その会社も、いまは良い会社になりました。出会いや縁ということもありますが、皆さんもチャンスがあったら、取り組んでみて下さい。

いまの業界を見ていると、世代交代、後継者不足、厳しい経営環境、デジタル等の技術革新の遅れ、こういうもので経営意欲をなくしている経営者がおられます。そういう人に、私のもっているノウハウを活かしていただけて、喜んでもらえるのなら、その会社の経営を引き受けさせていただきます。それが今度は、私どもプリ・テックグループの規模拡大に繋がっていくわけです。お役に立てなければ、規模拡大はあり得ません。

<取材後記>

約1時間半という限られた時間では、高井流の経営術のすべては語れなかったようですが、今回の話を聞いていて、特に経営計画については、「会社の方針、今期の目標を明示し、社員一人一人の目標を明確にして、利益計画を立てること」が重要だと感じました。また、企業には公器として「社会の役に立ち、社会的コストを下げる」という責務を果たす義務があるということを改めて痛感した次第です。

“グリーンプリンティング (GP)取得勉強会”のご案内

愛印工組は環境保全に配慮した取り組みの一環として“グリーンプリンティング(GP)取得勉強会”を開催いたします。GP取得を目指す組合員様はこの機会に是非ご参加ください。

なお、勉強会に先立ち説明会を開催いたします。この説明会ではGP取得のポイントや勉強会までに取り組んでいただく課題についても説明をします。説明会終了後に勉強会への参加の有無を決定していただきますので、勉強会へ参加希望の組合員は必ず、また検討中の組合員も積極的にご出席ください。

なお、説明会と勉強会の日程は下記の通りです。  
お問い合わせは愛知県印刷工業組合事務局まで。  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
TEL 052-962-5771(代) FAX 052-951-0569

グリーンプリンティング(GP)とISO14001の費用比較について

環境配慮の取り組みを対外的にアピールするには第3者機関の審査を受けて認定を取得するのが早道です。ただ、どんな認定を受けるにしても費用がかかりますので費用対効果をしっかりと見る必要があります。そこで今回はグリーンプリンティング(GP)とISO14001の取得にかかる費用(審査費とコンサルティング費)を比較してみます。

1. GPとISO14001の審査費比較
- ISO14001の審査は認証機関に登録してある審査機関で受けることができますが、審査機関によって

説明会	GP取得勉強会
日時：7月13日(金)～14日(土) 場所：リョービ株式会社島東工場 費用：無料 定員：20名 申し込み：事務局まで	日時：7月6日(金)18:00～19:30 場所：愛知県印刷会館3階 会議室 費用：無料 定員：20名 申し込み：事務局まで

【表1】ISO14001 vs GP 審査費比較



審査費は大きく異なることがわかります（【表1】参照）。

比較表の初年度登録審査費を見ると一番安い審査機関A社でも“98万円”です。

更に、ISO14001は認証を取得した後も毎年維持審査を受けることが義務付けられていますから毎年審査費が発生します。ちなみに審査機関A社の場合では、更新審査までの3年間の審査費総額は“184万円”です。

GPの審査は更新審査までは審査費が必要ありませんから3年間の審査費総額を比較するとISO14001はGPに比べて“約7倍”の費用負担ということになります。

### 2. GPとISO14001のコンサルティング費比較

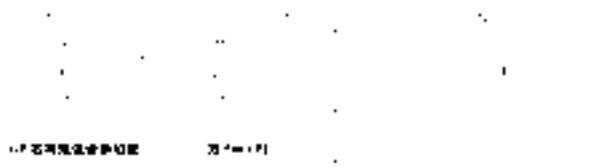
ISO14001はコンサルティングを受けずに独自で取り組むことは難しいと聞きます。多くの会社がコンサルタントをつけるようですので、コンサルティング費も比較してみます（【表2】参照）。

ISO14001のコンサルティングは集合形式で行うなど1社の費用負担を軽減する工夫をしているようですが、それでも大きな負担になることがわかります。

### 3. GP取り組みのメリット

GPは印刷会社の環境配慮の取り組みを総合的に評価する制度です。GPの審査は「資材」、「工程」、「事業者の取り組み」について“結果重視”で行わ

【表2】ISO14001 vs GP コンサルティング費比較



れます。申請準備段階から総合的に改善に取り組めるので結果的に大きな効果を得られるのがGPの特徴です。

例えば、不要時のこまめな消灯やエアコンフィルターの清掃、室内温度のこまめな設定変更などは、省エネとわかっていてもなかなか徹底できないものです。これをGP取り組み項目として掲げ、電力消費量の推移を示しながら全社一斉に取り組むと推進活動を維持することができます。小さなことなのですが明らかに意識が変わります。VOC削減の取り組みや損紙の削減についても同じです。GP取り組みとして掲げることでいろいろな改善に積極的に取り組むようになります。

更に、GP認定後は戦略的に営業活動を行うことで新規の仕事を獲得することも可能です。

GP取得という目標に向かって全社員が一丸となり、環境保全に取り組むことで大きなメリットが生まれると言えるでしょう。

環境保全に配慮した取り組みとして手軽なGP取得にまず取り組んでみてはいかがでしょうか。

## 事務局だより

今月号は、平成19年度の通常総代会が名古屋観光ホテルで開催され、事業計画及び予算が決まりましたので、その報告を掲載しております。従って、誌面構成が通常スタイルから大幅に変更になっております。ご了解ください。

## お知らせ

事務局から人事のお知らせを致します。事務局員として永年勤務していました村松好宏氏が平成19年5月31日をもって退社致しました。また、今回新たに高屋美栄子、辰川雅子の両氏が勤務することになりましたのでお知らせ致します。

「あいちの印刷」

No.427

平成19年6月10日発行

発行人 白井 紘一  
編集 組織・共済委員会  
発行所 愛知県印刷工業組合  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
TEL 052 962-5771 (代表)  
FAX 052 951-0569

ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

E-mail アドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)